



芦屋市谷崎潤一郎記念館

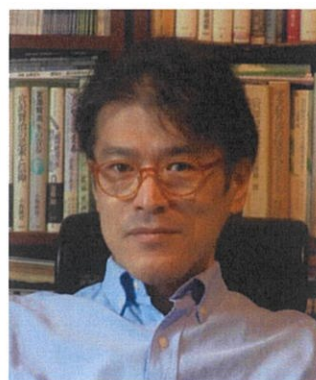
つながる文学講座



第2回 声と文学 ～最晩年の宮沢賢治～

賢治が最晩年に書いた文語詩は高く評価されることがなく、現在でもほとんど知られていません。しかし賢治は相当な自信を持っていたと言われています。今回は「声」の視点から文語詩について考えてみたいと思います。

2023年
6月17日(土)
午後2時～3時30分



信時哲郎 氏

甲南女子大学教授。

専門は近代日本文学文化。著書に『宮沢賢治「文語詩稿 一百篇」評釈』『宮沢賢治「文語詩稿 五十篇」評釈』。共著に『宮崎駿が描いた少女たち』『「女子」の時代!』『兵庫近代文学事典』など。

場 所：当館 講義室

講 師：信時哲郎 氏 (甲南女子大学教授)

定 員：30名 (事前に下記にお申込みください)

受講料：1,000円 (観覧料込)

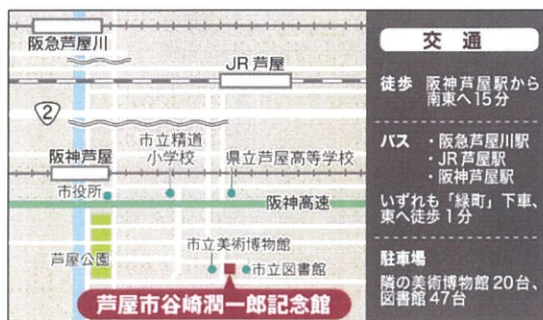


ポラン堂古書店(西宮夙川)が宮沢賢治関連の古本を展示販売します

芦屋市谷崎潤一郎記念館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号
Tel: 0797 (23) 5852 Fax: 0797 (38) 3244
e-mail: ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp
ホームページ: <https://www.tanizakikan.com>

※参加者の方の個人情報は個人情報保護法及び当館を運営する小学館集英社プロダクション
共同の個人情報取り扱い方針に基づき厳重に管理し、適正に取り扱います。
※新型コロナウイルスの感染予防のため、マスクの着用のご協力をお願いいたします。



交通
徒歩 阪神芦屋駅から南東へ15分
バス 阪急芦屋川駅・JR芦屋駅・阪神芦屋駅
いずれも「緑町」下車、東へ徒歩1分
駐車場 隣の美術博物館20台、図書館47台